



フォレスターうじ 会報

みんながまた行きたいと思う天ヶ瀬森林公園を目指して

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>

第317号

令和7年

7月1日発行

六月定例活動

京都大作戦の森の整備

活動日 六月十五日(日) 曇

活動時間 九時二十五分～十三時三十分

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十二名

どんよりと重く広がった雲、今にも降りそうに降らない雨、100%に近い湿度、夕暮れのように少し薄暗い朝だった。もちろん、森林公園の樹々は緑深く水滴をたたえ鬱蒼としていた。

なので、いつもより五分ほど早く始まった。残念な報告があった。吉富さんがご家族の都合で一旦退会することのこた。また戻って来られることを願っている。

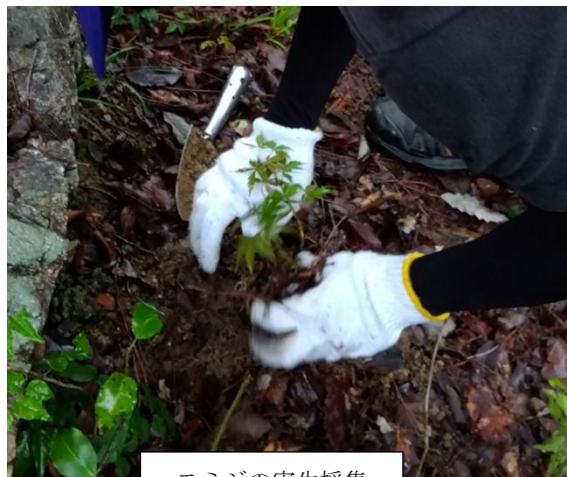
会長を中心に参加者のほとんどは、京都大作戦の森で草刈りをするともにモミジの実生の採集を行なった。二十本以上の実生が採集でき、みんなの自宅で育成することである。その後昼休憩をはさみ、京都大作戦の森で地拵え(じごしらえ)を各自行なった。土をほぐし、杭を打ち、枯葉を集めて十ヶ所ほど作成した。冬の植樹が楽しみである。

別動隊として小林会員はじめ三名は、朝礼直後から三十分ぐらいで椎茸のホダ木を仮伏せから本伏せ(伏せ込み)を行なった。

また昼休憩後に、上田会員、水野会員がダムの水道の検査を行ない、小林会員が林道突き当りの植樹したサクラの防鹿ネットの補修を行なった。地拵え作業の途中に、久しぶりに参加した三宅会員といっしょにカケヤを取りに行ったところ、倉庫を開けるなり「素晴らしい、きれいに整頓されている!」とびっくり感激していた。



モミジの実生



モミジの実生採集

工具担当の岡本会員に感謝するとともに、この整理整頓を会員みんなで共有するとともにフォレスターうじの当たり前にしたい。

(記 木曾 宗統)



椎茸ホダ木の本伏せ



地拵え

六月臨時活動

喜撰山ハイキングと倒木処理

活動日 六月一日(日)

活動時間 九時～十五時

活動場所 喜撰山、天ヶ瀬森林公園

参加者 会員六名

五月定例活動後の話し合いで提案のあった喜撰山へのハイキングに行ってきた。下見では喜撰山の登山道で多くの倒木があったので、その処理も行うことにした。直前まで小雨が降ったが、午前中は曇りで午後から日がさしてきた。喜撰山はハイキング同好の志が看板やマークをつけているが、最近では手入れがされず、倒木が多い。歩きやすくなるように処理をしながら頂上を目指した。頂上からの展望は乏しいが、木の間から喜撰山ダムが見える。全国的にも珍しいロックフィルダムなので、もっと有名になってほしいものだ。

帰りは倒木処理のおかげでスムーズに歩くことができ、気持ちよかった。途中、横尾山展望台で一服して、周辺の間伐を行い、展望台から宇治川が見えるようになり、見晴らしがよくなった。もっと多くの人が訪れる場所にしていきたいと思った。参加の皆さん、倒木処理お疲れさまでした。

(記 林 幸広)



間伐処理

六月臨時活動

京都大作戦の森の整備

活動日 六月七日(土)

活動時間 九時三十分～十二時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員三名

来春の植樹予定地として、京都大作戦の森の整備を行った。残す木、切る木の選別。木や下草を切り刈る。植える場所の選定と穴掘り。三つの作業を行ったが、まだまだ整備必要で、後日の作業となる。ニガイチゴ、サルトリイバラのトゲトゲに引っ掛かりながらの作業だった。ニガイチゴは赤い実を付け美味しそうで、二、三個頂いた。ほろ苦さを残すも、小生には甘く美味しかった。来春植樹する木は、果実を付ける木なども考えたいとの会長コメント。植える希望の木あれば、会長まで連絡をお願い致します。

(記 隅田 芳男)



ニガイチゴの実

今後の活動の案内

令和七年七月定例活動

七月二十日(日) 天ヶ瀬森林公園

・天ヶ瀬森林公園の森林整備

会員募集のお知らせ

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

(会報担当 田中 一夫)

森林ボランティア フォレストアージュ

事務局 林 幸広 方

TEL 〇九〇—三二八〇—五五九五



天ヶ瀬森林公園で見られたキノコ